



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平井 正博
 問合せ先責任者 (役職名)取締役(総務担当) (氏名)増田 康正 (TEL)(06)-6461-5331
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,213	0.5	36	—	61	182.5	66	523.7
27年3月期第2四半期	2,202	—	△8	—	21	—	10	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 19百万円(△71.4%) 27年3月期第2四半期 68百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	4.40	—
27年3月期第2四半期	0.71	—

※ 平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,700	3,644	63.9
27年3月期	6,145	3,639	59.2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,644百万円 27年3月期 3,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	1.00	1.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 平成28年3月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	△5.8	40	△30.0	70	△34.0	70	△16.1	4.66

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料4ページ、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	15,400,000株	27年3月期	15,400,000株
28年3月期2Q	381,232株	27年3月期	381,232株
28年3月期2Q	15,018,768株	27年3月期2Q	15,020,168株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成28年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、好調な企業業績や雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調となりましたが、中国をはじめとする新興国経済の減速の影響が懸念され、先行きについては不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、より質の高い物流サービスの提供による既存顧客の維持と顧客ニーズへの柔軟な対応による新規貨物の誘致のために、積極的な営業活動に取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22億1千3百万円となり、前年同期に比べ1千1百万円、0.5%の増収となりました。

売上原価につきましては、修理維持費や減価償却費が減少したことから、19億6千1百万円となり、前年同期に比べ4千1百万円、2.1%の減少となりました。一方、販売費及び一般管理費については、2億1千5百万円となり、前年同期に比べ7百万円、3.8%の増加となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、3千6百万円（前年同期は、8百万円の営業損失）となりました。経常利益は、受取配当金を収受したことなどにより、6千1百万円となり、前年同期に比べ3千9百万円、182.5%の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、6千6百万円となり、前年同期に比べ5千5百万円、523.7%の増益となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、石炭の入着数量が回復基調となったことなどにより、取扱数量は前年同期を少し上回りましたが、海上運送業務の取扱数量は減少しました。

以上により、ばら貨物セグメントの売上高は10億8千4百万円となり、前年同期に比べ5百万円、0.5%の減収となりました。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、タンク稼働率の低下や工業原料油の運送業務の終了などの影響はありましたが、比較的荷動きが好調な重油タンクに係る売上が寄与しました。

以上により、液体貨物セグメントの売上高は6億2千2百万円となり、前年同期に比べ5千7百万円、10.3%の増収となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、危険物倉庫を荷動きの少ない塗料の原材料倉庫としたことや、低温倉庫と冷蔵倉庫の取扱数量が減少したことなどにより、倉庫全般の荷役業務は低調に推移しました。

以上により、物流倉庫セグメントの売上高は4億9千2百万円となり、前年同期に比べ4千万円、7.6%の減収となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、主に売電事業により、前年同期並みの1千3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は57億円となり、前連結会計年度末に比べて4億4千4百万円減少しました。これは当社敷地の借地料に係る前払費用（流動資産その他）が増加するなどしたものの、借地料の支払などにより現金及び預金が減少したほか、減価償却の実施などにより有形固定資産が減少するなどしたことによるものです。

負債合計につきましては、長期借入金や役員退職慰労引当金などが減少したことから、前連結会計年度末に比べて4億4千9百万円減少し、20億5千6百万円となりました。

純資産合計につきましては、保有する株式等の時価の下落によりその他有価証券評価差額金は減少したものの利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べて4百万円増加し、36億4千4百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは前払費用の増加額などにより2億1千2百万円の資金減少となりました。投資活動によるキャッシュ・フローでは固定資産の売却による収入などにより1千1百万円の資金増加となりました。財務活動によるキャッシュ・フローでは、2億7百万円の資金減少となりました。これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は3億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億8百万円減少しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、2億1千2百万円の資金減少（前年同四半期は6千3百万円の資金減少）となりました。これは税金等調整前四半期純利益を6千7百万円、減価償却費を1億5千8百万円計上するなどしたものの、前払費用の増加額が2億7千4百万円、役員退職慰労引当金の減少額が5千4百万円あるなどしたことによるものです。なお、前払費用については、当社敷地に係る借地料の下半期6ヶ月分（10～3月分）を9月に支払っております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローでは有形固定資産の取得による支出2千4百万円などがありましたが、固定資産の売却による収入が5千5百万円あったことなどから1千1百万円の資金増加（前年同四半期は9千6百万円の資金減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローでは長期借入金の返済による支出が1億7千7百万円、配当金の支払額が1千5百万円あるなどしたため2億7百万円の資金減少（前年同四半期は1億1千9百万円の資金減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表しました業績予想数値から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、
前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っ
ております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会
社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載
し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売
却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方
法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	808,200	399,629
受取手形及び売掛金	533,814	448,147
有価証券	30,000	30,000
貯蔵品	23,636	25,288
その他	55,742	322,830
貸倒引当金	△4,661	△3,491
流動資産合計	1,446,732	1,222,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,376,037	1,283,541
その他	701,654	619,768
有形固定資産合計	2,077,692	1,903,309
無形固定資産		
のれん	7,598	6,648
その他	182,443	183,409
無形固定資産合計	190,041	190,057
投資その他の資産		
投資有価証券	1,981,996	1,943,573
その他	448,613	441,202
投資その他の資産合計	2,430,609	2,384,776
固定資産合計	4,698,343	4,478,143
資産合計	6,145,076	5,700,549
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	257,868	211,865
1年内返済予定の長期借入金	314,680	274,320
未払法人税等	9,545	6,237
賞与引当金	40,453	35,889
その他	374,400	240,838
流動負債合計	996,948	769,150
固定負債		
長期借入金	605,930	468,770
役員退職慰労引当金	111,594	57,483
環境対策引当金	56,625	54,526
退職給付に係る負債	1,118	1,834
資産除去債務	20,355	20,506
その他	712,803	683,906
固定負債合計	1,508,426	1,287,028
負債合計	2,505,374	2,056,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	1,799,843	1,850,881
自己株式	△54,246	△54,246
株主資本合計	2,880,758	2,931,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	758,942	712,573
その他の包括利益累計額合計	758,942	712,573
純資産合計	3,639,701	3,644,370
負債純資産合計	6,145,076	5,700,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,202,017	2,213,198
売上原価	2,003,018	1,961,179
売上総利益	198,998	252,019
販売費及び一般管理費	207,321	215,275
営業利益又は営業損失(△)	△8,322	36,743
営業外収益		
受取利息	735	585
受取配当金	22,174	23,237
その他	16,239	9,553
営業外収益合計	39,150	33,376
営業外費用		
支払利息	8,951	7,292
その他	10	1,044
営業外費用合計	8,961	8,336
経常利益	21,866	61,782
特別利益		
保険解約返戻金	-	3,733
ゴルフ会員権売却益	-	3,229
固定資産売却益	-	2,864
特別利益合計	-	9,827
特別損失		
固定資産除売却損	4,672	3,800
特別損失合計	4,672	3,800
税金等調整前四半期純利益	17,194	67,809
法人税、住民税及び事業税	3,720	2,516
法人税等調整額	2,882	△764
法人税等合計	6,602	1,752
四半期純利益	10,591	66,057
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,591	66,057

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	10,591	66,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,178	△46,369
その他の包括利益合計	58,178	△46,369
四半期包括利益	68,770	19,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,770	19,687

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,194	67,809
減価償却費	180,805	158,567
のれん償却額	949	949
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,711	△1,170
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,518	△4,563
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△28	715
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△5,773	667
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,760	△54,111
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△2,444	△2,098
受取利息及び受取配当金	△22,910	△23,822
支払利息	8,951	7,292
保険解約損益(△は益)	-	△3,733
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	-	△3,229
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△2,864
有形固定資産除売却損益(△は益)	4,672	3,800
売上債権の増減額(△は増加)	△65,267	85,666
たな卸資産の増減額(△は増加)	△338	△1,652
仕入債務の増減額(△は減少)	48,023	△46,003
未払又は未消費税等の増減額	19,048	△32,104
前払費用の増減額(△は増加)	△277,964	△274,528
その他	△5,463	△97,935
小計	△73,978	△222,348
利息及び配当金の受取額	22,919	23,820
利息の支払額	△9,067	△7,151
法人税等の支払額	△3,267	△6,630
営業活動によるキャッシュ・フロー	△63,393	△212,309
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,282	△24,104
固定資産の売却による収入	3,500	55,785
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△29,976
有価証券の償還による収入	10,000	-
その他	△18,033	9,962
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,815	11,666
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	85,000	-
短期借入金の返済による支出	△235,000	-
長期借入れによる収入	250,000	-
長期借入金の返済による支出	△179,180	△177,520
社債の償還による支出	△10,000	-
リース債務の返済による支出	△6,810	△6,630
自己株式の取得による支出	△176	-
配当金の支払額	△14,965	△15,049
その他	△8,725	△8,725
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,857	△207,926

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	65	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△280,001	△408,570
現金及び現金同等物の期首残高	729,877	808,200
現金及び現金同等物の四半期末残高	449,875	399,629

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産及び受注の状況

該当事項はありません。

② 販売実績

作業別売上実績をセグメント別に示すと次の通りであります。

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (平成26年4月～平成26年9月)			当第2四半期連結累計期間 (平成27年4月～平成27年9月)			前連結会計年度 (平成26年4月～平成27年3月)		
	数量 (千トン・ 千KL)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (千トン・ 千KL)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (千トン・ 千KL)	金額 (千円)	構成比 (%)
ばら貨物セグメント									
荷役業務	1,340	440,195		1,404	449,870		3,080	966,765	
海上運送業務	274	230,680		256	184,048		709	565,142	
野積保管業務	1,406	73,771		1,446	73,982		2,880	164,385	
倉庫保管業務	182	82,108		189	86,125		374	167,135	
陸上運送業務		192,214			203,776			384,653	
その他業務		70,928			86,658			177,855	
計		1,089,899	49		1,084,462	49		2,425,937	52
液体貨物セグメント									
荷役業務	369	110,847		376	96,178		720	216,087	
保管業務	651	353,868		609	334,854		1,293	705,707	
陸上運送業務		64,195			47,555			132,342	
その他業務		35,415			143,628			130,584	
計		564,326	26		622,216	28		1,184,721	25
物流倉庫セグメント (危険物倉庫)									
荷役業務		13,467			2,583			17,543	
保管業務		53,199			53,199			106,398	
その他業務		750			1,149			2,180	
小計		(67,417)	(3)		(56,931)	(3)		(126,121)	(3)
(低温倉庫)									
荷役業務		254,035			239,384			490,262	
保管業務		64,200			57,499			128,400	
その他業務		360			360			720	
小計		(318,595)	(14)		(297,244)	(13)		(619,382)	(13)
(冷蔵倉庫)									
荷役業務		42,184			37,113			80,140	
保管業務		60,137			56,701			123,709	
陸上運送業務		4,185			4,308			8,175	
その他業務		1,290			1,037			2,743	
小計		(107,798)	(5)		(99,162)	(4)		(214,769)	(4)
(食材加工施設)									
保管業務		39,605			39,605			79,210	
小計		(39,605)	(2)		(39,605)	(2)		(79,210)	(2)
計		533,416	24		492,943	22		1,039,485	22
その他									
その他業務		14,375	1		13,576	1		23,070	0
合計		2,202,017	100		2,213,198	100		4,673,213	100
液体貨物セグメント 品別内訳									
石油類	(321)	(448,472)	(79)	(336)	(514,488)	(83)	(644)	(965,767)	(82)
白油	161	132,564		159	130,029		335	269,253	
重油	98	141,920		119	242,392		184	281,466	
工業原料油	35	147,279		35	115,985		61	360,018	
アスファルト	26	26,708		21	26,081		62	55,029	
化学品類	(47)	(115,853)	(21)	(40)	(107,727)	(17)	(76)	(218,953)	(18)
計	369	564,326	100	376	622,216	100	720	1,184,721	100